



YAMAGATA COLLEGE OF
INDUSTRY & TECHNOLOGY

OPEN CAMPUS 2024

開催日：令和6年10月13日（日）

山形県立産業技術短期大学校



山形県立産業技術短期大学校 2024秋のオープンキャンパスの御案内

山形県立産業技術短期大学校の基本理念は、産業構造の高度化、多様化、さらには情報化に対応する豊かな感性と創造性を備えた“実践技術者”を育成確保し、本県の技術力の向上と産業界の振興に貢献することです。皆様に、この“実践技術者”を育成するための教育環境を知っていただくため、下記のとおりオープンキャンパスを開催します。

1 日 時

令和6年10月13日（日）9:30～12:45（受付開始9:00）

2 会 場

山形県立産業技術短期大学校

3 対 象 者

高校生、高校生の保護者、高校の先生、その他一般参加希望者

4 内 容

学校概要説明、入試案内、学科説明、体験授業（土木エンジニアリング科のみ）実験実習施設見学、個別相談、学生寮見学

5 申 込

本校ホームページの秋のオープンキャンパスから申込み

【令和6年9月17日（火）午前10時 申込受付開始】

※先着順により決定し、各学科の定員になり次第締め切り（定員は、各学科の資料をご覧ください。）

【申込方法】

参加希望の高校生



本校ホームページ

(<http://www.yamagata-cit.ac.jp/>)

「新着情報」からお申込みください。

※保護者等の参加者は事前申込不要です。



参加票	
受付番号	190048181
名前	山形次郎
イベント1	学校説明
場所	学生会館 4 階 大講義
時刻	9:30～10:15
バーコード	 190048181

申込みが完了すると、参加票が登録したメールアドレスあてに送信されます。

6 交 通

山形駅西口と本校間を毎時1往復無料シャトルバス運行（9:00～15:30）

（山形駅西口出発9:00、本校出発15:30）

7 当日総合受付

山形県立産業技術短期大学校 学生会館1階

8 日 程

		定員	9:30~10:15	10:30~11:15	11:30~12:15
学校概要説明・入試案内		-	学校概要説明 入試案内	-	-
学科説明・施設見学など	デジタルエンジニアリング科	各10名	-	D-1 学科説明・施設見学	D-2 学科説明・施設見学
	メカトロニクス科	各30名	-	M-1 学科説明・施設見学	M-2 学科説明・施設見学
	知能電子システム科	各15名	-	E-1 学科説明・施設見学	E-2 学科説明・施設見学
	情報システム科	各16名	-	S-1 学科説明・施設見学	S-2 学科説明・施設見学
	建築環境システム科	各20名	-	A-1 学科説明・施設見学	A-2 学科説明・施設見学
	土木エンジニアリング科	20名	-	C-1 学科説明・施設見学	-
10名		-	-	C-2 体験授業(測量体験)	
学生寮見学		-	-	以下の時間で3回実施(所要時間約15分) ①10:30~、②11:30~、③12:30~	
個別相談		-	-	10:30 ~ 12:30 に随時実施(先着順)	

9 その他

- ・筆記用具を持参してください
- ・内履きは不要です。
- ・当日は図書館で過去の入試問題が閲覧できます。

10 問合せ先

山形県立産業技術短期大学校 オープンキャンパス担当

〒990-2473 山形市松栄2-2-1

TEL 023-666-8792

Eメール nyushi@yamagata-cit.ac.jp

担当：教務学生課 澁谷、正野

機械システム系

デジタルエンジニアリング科

Digital Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/digital/>

学科説明会、施設見学、成果物展示

D-1 (10:30~11:15) ・ D-2 (11:30~12:15)



学科説明会：デジタルエンジニアリング科の目指す技術者像や、金型を教材としたモノづくり教育、卒業後活躍できる分野について説明します。

施設見学：精密加工室、射出成形機、プレス加工機などを見学します。

成果物展示：デジタルエンジニアリングを駆使したモノづくりを学ぶため2年生はモールド金型とプレス金型の設計製作を行っています。今年は身近で使う便利なグッズ「タオルハンガー」とアイスを召し上がるのに最適な「純銅製スプーン」の金型製作に挑戦しました。会場では金型実習の説明と製作した作品をプレゼントする予定です。



「タオルハンガー」

「純銅製スプーン」

画像はイメージです。

各回定員 10名

場所：FA棟 金型演習室

機械システム系 メカトロニクス科

Mechatronics Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/mecha/>

学科説明会、施設見学、成果物展示
M-1(10:30~11:15)・M-2(11:30~12:15)



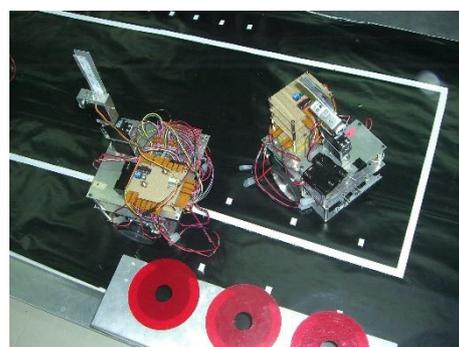
• 学科説明会

メカトロニクス科ではどのようなことを学ぶのか？ 将来どのような仕事に就けるのか？ メカトロニクス科のことを理解してもらうために、詳しく説明します。



• 施設見学・成果物展示

メカトロニクス科で行っている授業・実習の内容をより理解してもらえるように、先輩による製作物の紹介を聞きながら、施設を見学してもらいます。



各回定員 30名

場所：実験研究棟 2階 21号教室

知能電子システム科

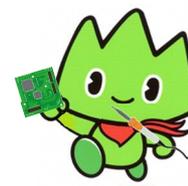
Intelligent Electronic Systems Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/chinoh/>

学科説明・施設見学・製作物紹介

E-1(10:30~11:15)・E-2(11:30~12:15)



スマートフォンから家電・自動車に至るまで、身の回りの様々なモノに超小型のコンピュータが組み込まれており、内蔵されたソフトウェアによって高度な制御が行われ動作しています。さらに、ネットワークを介して結びつき、人やモノの状況を認識して様々なサービスを自動的に提供する仕組みがIoT (Internet of Things) です。こうしたIoTの仕組みが様々なサービスを提供する「IoT社会」がすぐそこまで来ています。

本学科では、エレクトロニクス、組み込み・制御技術とAIを含むICTを中心に学び、「IoT社会」の実現に貢献できるエンジニアを目指します。



各回定員 15名

場所：実験研究棟 2F 制御応用実習室

情報システム科

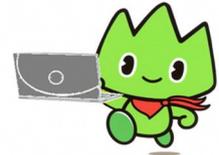
Information Systems Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/jouhou/>

学科説明会、施設見学、制作物の紹介

S-1(10:30~11:15)・S-2(11:30~12:15)



はじめに、情報システム科の学科紹介として、教育の特徴、カリキュラム、ならびに卒業後の進路などについて紹介します。

さらに、2年生が4月から取り組んできたプロジェクト課題型実習(PBL実習)の制作物の紹介とデモをします。学生が、どのような課題に対して、どのように適用できる情報システムを設計・開発しているかを学生が紹介します。

その他、卒業研究に関するデモや学生との交流を企画しています。情報システム科での実際の活動をみなさん自身で感じ取ってください。

情報システム科の教育概要

未来社会を支える情報技術者の育成

情報システム科の教育目標

- 基本情報技術者試験レベル(レベル2)以上の知識とスキル →10年後の「高度IT技術者(レベル4以上)」の育成
- 職場で活用できる実践的IT技術を身につける
- 多様な人々と主体性を持って共同作業が行える
- 卒業後は新しい技術を自律して学んでいける

レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
卒業上の課題の発見・解決が出来る(活用)				ビジネス	テクノロジ	アドバンス
指導の下に実施	実施	実施	実施	校内	業界	業界
市場への影響力がある					業界	業界
市場で認知される					市場	市場
指導の下で実施					指導	指導
卒業の成員としての成長					卒業	卒業

教育の特徴② ProjectBased Learning

プロジェクト型課題実習(PBL実習)

身近な解決したいと考える問題を選び、情報システムの開発を通じて、チームでその課題を解決する

プロジェクトの進め方

システム提案 → 設計 → 開発 → テスト → 運用

情報システムの開発

フードコネクトシステム(フードロス削減) SKET
ビジネスナー学習アプリ「マナーをまなぶ」SYOTTシステム
農業ボイ活システム KNOCK
避難補助アプリ「YHS」YSDシステム

報告会・意見交換会

地元企業の技術者によるアドバイス

情報システムの運用

卒業研究テーマ

手話言語理解促進のための手話入門アプリケーションの開発

「ひっくり」の手話辞書

AI

手話認識に用いるデータ

MediPipe Helioで抽出された動画のうち46名(演者7名)も使用

楽曲構成解析における類似度の比較と評価 音楽情報処理

解析結果 テンポグラム

山形県を訪れる観光情報アプリ ユーザ属性と訪問属性の連関性

データサイエンス

主要観光スポット間の移動経路の可視化

AR技術を用いた飲食店向けテーブルメニューシステムの開発

AR

AR(Augmented Reality)とは拡張現実

スマートフォンやARグラスなどのデバイスを通して、現実世界にコンピュータ生成の3Dオブジェクトを重ねて追加

QRコードを読み取り Webブラウザへ接続

タブレットでモデルとサイズの変更・変更 Webブラウザへ接続

建築環境システム科

Architectural Environmental Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kenchiku/>

学科説明・施設見学、学生設計作品の紹介

A-1(10:30~11:15)・A-2(11:30~12:15)



建築環境システム科では、「環境」をベースとして「建築」と「建築設備」（空気調和・給排水・電気）に関する技術を身に付け、地球に優しい建物づくりができる技術者を育成しています。

今回は、【学科説明・施設見学】の中で、本科の魅力や特徴を分かり易く説明し、関連施設を見学します。また、学生が講義で取り組んだ3次元CADによる設計課題を紹介します。

学科説明、学生設計作品紹介



施設見学



実験研究棟
環境工学実験室



建築環境1号棟
空調実験室



建築環境2号棟
実習場(工作・施工)



各回定員 20 名

場所: 実験研究棟 3 階 建築環境 CAD 室

土木エンジニアリング科

Civil Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/doboku/>

学科説明会・施設見学 C-1(10:30~11:15)

測量体験 C-2(11:30~12:15)



学科説明・施設見学 (C-1)

土木エンジニアリング科で学ぶこと、取得できる資格、卒業後の就職先など詳しく説明します。また、独立した建物である土木教室棟・実習棟・使用する実験設備について見学します。その他、入試や入学にあたりご不安なことがあれば遠慮なく質問ください。



測量体験 (C-2)

測量は土木構造物を設計・施工するときの最も基本となる仕事です。自然を相手にする土木の仕事は、その地形や位置が分からなければ構造物を造ることはできません。

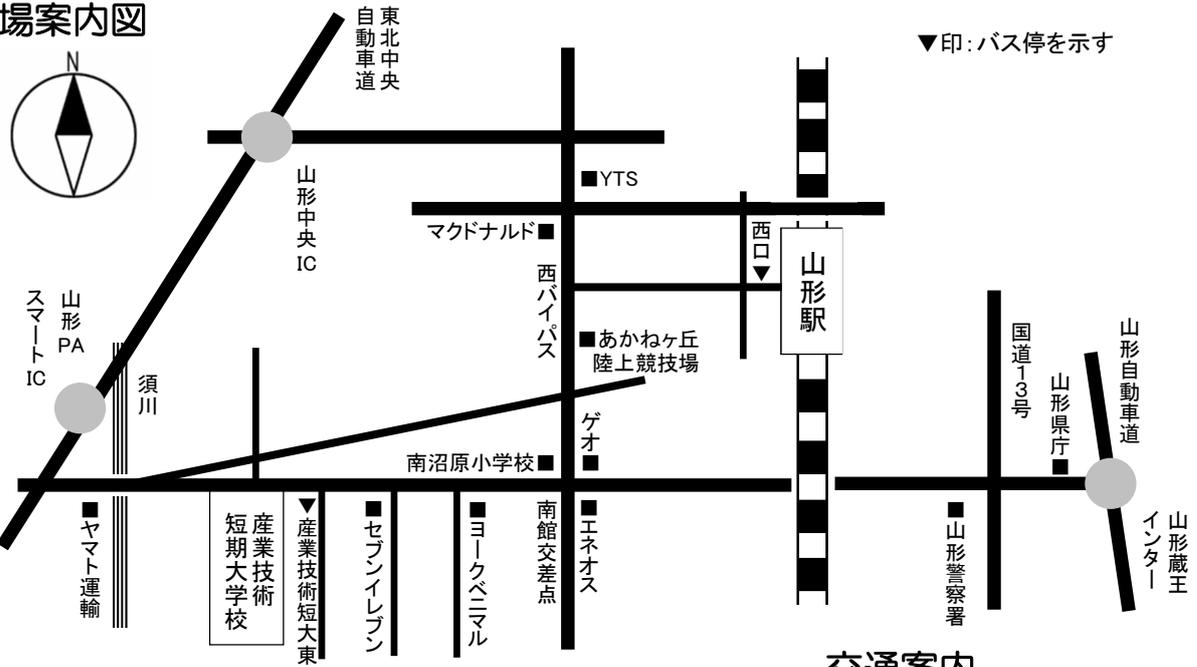
今回は様々な測量機器や最新技術に触れてみましょう。本校にあるトータルステーション、レベル、UAVや衛星から位置が特定できるGNSS測量機器などの多くの機器で測量を体験してみましょう。



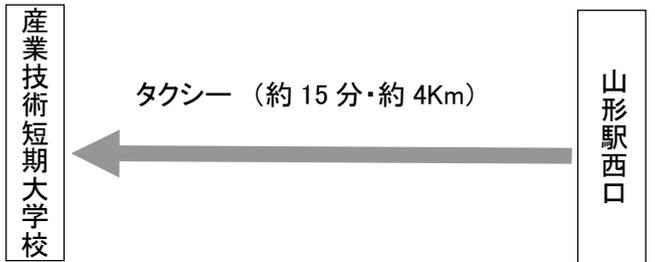
学科説明・施設見学 定員：20名 場所：土木教室棟 CAD室

測量体験 定員：10名 場所：土木実習棟材料実験室

会場案内図

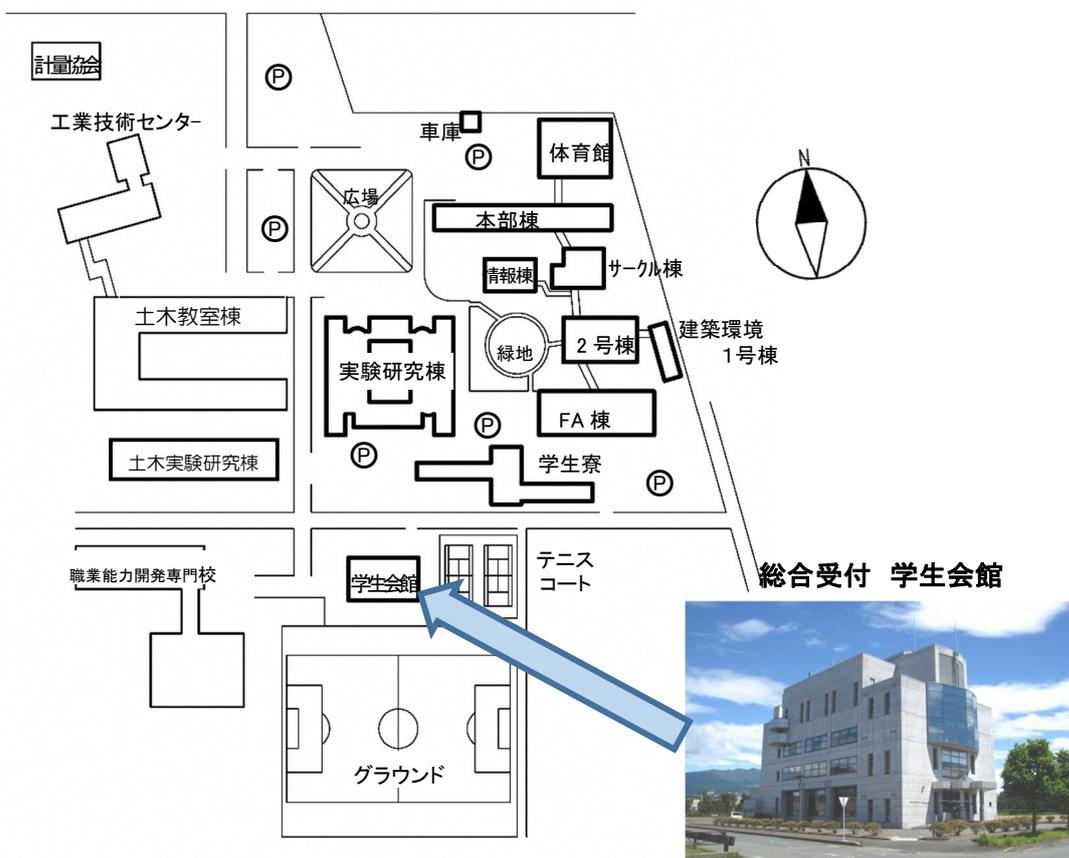


交通案内



施設配置図

至 須川 至 南館交差点 自動車: 西回りバイパス南館交差点から西へ約1.5km



山形県立産業技術短期大学校

2024 秋のオープンキャンパス 無料シャトルバス運行案内

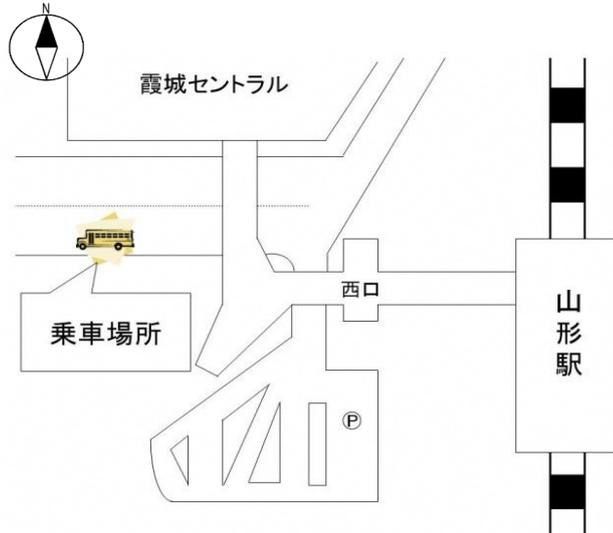
〔開催日 令和6年10月13日(日)〕

山形駅西口

運行時刻

産技短大行き	
山形駅西口発	産技短大着
9:00	9:15
10:10	10:25
11:00	11:15
12:40	12:55

シャトルバス乗車場所



産業技術短期大学校 本部棟前

運行時刻

山形駅西口行き	
産技短大発	山形駅西口着
9:40	9:55
10:40	10:55
11:35	11:50
13:00	13:15
14:00	14:15
15:30	15:45

シャトルバス乗車場所

